

臨時会

8月1日開催の第368回市議会臨時会において、次の議案が提案され、原案のとおり承認されました。

◎第48号議案・専決処分の承認を求めることについて(専決第11号)

(和解及び損害賠償額の決定について) 承認

◎第49号議案・専決処分の承認を求めることについて(専決第12号)

(平成19年度白石市一般会計補正予算) 承認

この2議案は市内白川犬卒都婆字黒森地内を走行していた公用車の人身及び物損事故による損害賠償額の決定とあわせ、決定に基づく平成19年度一般会計補正予算の専決処分の承認を求めるものです。

◎第50号議案・沖の沢郡山線街路工事2工区その2の請負契約の締結について

原案可決

10社による条件付一般競争入札に付した結果、矢田工業株式会社を落札者と決定し、2億4千3百60万円で仮契約したもので、議会の議決を得て、本契約を締結しようとするものです。

◎第51号議案・平成19年度白石市一般会計補正予算(第2号)

原案可決

予算の総額を百34億9千11万4千円にしようとするもので、主な内容は、台風4号に係る災害復旧費です。

◎請願第1号・水質汚濁防止法による特定施設の届け出事項の遵守に関する請願

不採択

川原子地区の環境保全のためにも関係団体による公害防止協定の締結が望ましいとの意見が付けられた委員長報告のち反対及び賛成討論を経て、不採択に決定しました。

先進地に学ぶ 行政視察報告から

議会運営委員会

1、期間/平成19年7月25日

(水)26日(休)

2、視察地/神奈川県：海老名市・綾瀬市

◎海老名市

平成14年8月に設置した『議会活性化検討委員会』の報告をもとにインターネット対応の設備とカメラ、モニター設置を行った。

このインターネット中継は生放送と録画放送の2本立てとし、平成18年3月定例会から配信を開始した。

アクセス件数はひと月8百件、平成19年は千5百件と増加しており、今後の課題としては、会議録システムとのリンク、議員・理事者席へのモニター設置、常任委員会審議の中継開始等があげられる。平成19年は『子どもの年』と位置づけ、より市民に開か

れた議会を目指し、子育て中の市民の関心を高めるため、議会傍聴者への『託児サービス』を開始し、保育士2名を配置し、満6カ月～未就学児童を対象に約2時間の保育を行っている。

◎綾瀬市

議員の法定数は30人であるが、平成16年12月定例会に議員定数条例の一部改正を議員提案し、本年4月の統一地方選挙から定数を22人とした。議会運営は『市民に開かれた議会づくり』の実現を目指している。

一般質問は一問一答か、一括質問一括答弁方式のいずれかを選択し、制限時間は答弁を含めて5分以内としている。再質問は一括方式が2回まで、一問一答式は無制限である。

予算審査は当初・補正とも所管ごとに各常任委員会へ分割して付託のうえ委員長報告を受け、質疑・討論・表決を行っており、予算審査特別委員会は設置しない。

また、決算審査についても同様である。

